

令和4年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

子育て応援課

1 施設の概要等

施設名	府中市こどもの国ポムポム		
所在地	広島県府中市土生町1581-7		
設置目的	こどもに考え、学び、遊ぶ機会を与え、自然に囲まれた環境で個性を創造性を育み、木をこどもの頃から身近に使っていくことを通じて人と森、木との関りを主体的に考えることのできる豊かな心を醸成するとともに、郷土への愛着心を深め、もってこどもの健全な成長に寄与することを目的として設置		
施設・設備	府中市こどもの国「こどもの広場」「桜づつみ」「水辺のプラザ」及び「府中市児童会館」		
指定管理者	R4.4.1	～	R9.3.31
	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)中四国支店		

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	150,000 人	115,436 人	86,500 人	-34,564 人	77.0%
R5	120,000 人					%
R6	125,000 人					%
R7	130,000 人					%
R8	135,000 人					%
増減理由	R4/館内89,883名/大型遊具25,553名 合計115,436名 ●コロナ対策として館内1クール90名の定員を定めていたため目標数より減少					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	施設利用アンケート実施	全来場者を対象100件/館内利用者のみ25件
	インスタグラムやホームページなどのメッセージ	20件
	自主事業のアンケート実施	教室受講者(そば・料理・お菓子教室 等)150件
	【主な意見】	【その対応状況】
●外の休憩スペース(影)が欲しい	●テントやパラソルの貸出、ベンチ、机設置 ●草刈りの徹底	
●食べ物の販売が少ない	●土日祝のみキッチンカー2件呼びかけしているが、売り切れや来られない日もある。飲み物は自販機を増設した ●館より歩いて行ける飲食店の紹介をSNSで発信	

4 市の業務点検等の状況

項目	実績	備考			
報告書	年度	○ 決算報告書など			
	月報	○ 月次報告書			
	日報(必要随時)	× 売上・来館者の管理のみ			
管理運営会議	【特記事項等】				
5回 会場 市役所					
現地調査 (実施月)	【指定管理者の意見】 ・引き続き報告と意見交換、連携を図らせていただく				
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】 2022年11月 監査
6月	7月	8月	9月	10月	
11月	12月				
○					

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	45,300	0		R4	0	0
R5	45,300	0	R5	0	0		
R6	45,300	0	R6	0	0		
R7	45,300	0	R7	0	0		
R8	45,300	-	R8	0	-		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R3決算額	R4決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	42,000	45,300	3,300	
	料金収入	0	0	0	
	その他収入	0	0	0	
	計(A)	42,000	45,300	3,300	
	支出				
	人件費	28,606	33,327	4,721	人件費見直し、人員増のため
	光熱水費	2,900	3,948	1,048	光熱費高騰のため
	設備等保守点検費	2,075	2,075	0	
	清掃・警備費等	850	850	0	
施設維持修繕費	212	250	38		
事務局費	2,936	3,111	175		
その他支出	4,271	6,000	1,729	イベント開催等の費用増のため	
計(B)	41,850	49,561	7,711		
収支①(A-B)	150	-4,261	-4,411		
自主事業	収入(C)	1,775	6,340	4,565	来館者数増加に伴い収益増
	支出(D)			0	
	収支②(C-D)	1,775	6,340	4,565	
合計収支(①+②)		1,925	2,079	154	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
<p>総括</p>	<p>指定管理者として、令和4年度の管理運営ミッションを構築するため、子育て支援施設として利用者の安心安全な場所となるべく、職員一同業務に取り組んできた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●SNSの情報発信 インスタ発信をほぼ毎日行い登録者数も1400人増/年 ●関連企業とのコラボ ●市内企業との連携 週末や長期休みのイベントや工作として積極的に取り組んできた。 ●館内wi-fi ●中高生の利用促進 R5年3月に設置をし、館内や館の外で使用できるようにしたが小さい子どもの利用が多い施設の特性から、それだけでは中高生の滞在にはつながりにくい状況にある。 ●木育の推進 市内企業さんより廃木をいただき工作に再利用活用したり、関連企業を増やし人気のある工作への転換、ポムでのワークショップを行った。 <p>木育2か所の部屋で推進するも、おもちゃが経年劣化したため、市より木のままごとを購入していただき、ままごとコーナーを新設、その他木のおもちゃを購入し、木の魅力アップを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設的环境美化 トイレ・大型遊具・草刈りを含む清掃・管理は清掃員・職員で取り組むが、外トイレの対応が通常の管理の範囲を超えて負荷がかかっている状況である。草刈り業務については時間確保し、草刈りを含む周辺的环境整備に努めた。 ●市内施設との連携 マイクロバス(ポムバス)を土日祝日運行し市内への回遊性を図ったが、お客さまからは「近くに停めたい」「利用者が少ない」との批判の声があるため、今後ハイエースに切り替えを検討中。 <p>月1回イコーレ・道の駅・一步・天満屋・図書館他の連携会議への参加。 出張ポム(木のおもちゃ持参)のちゅちゅ・ふらっと上下での実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●職員の適正数配置 有資格者/常勤4名 適正配置 	<p>施設の維持管理について、適切に行われている。利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に目標値を下回っているが、市内企業との連携を図りながら、集客に向けた取組みを積極的に行っている。</p> <p>新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことに伴い、感染症対策を行いながらの利用促進に向けた、新たな取組みが必要である。</p>

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
<p>課題と対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●これまでの実施状況を検証するとともに継続運営に全力を尽くす ●水辺のプラザ・ポム小路の改修工事に向けて市との連携を図る(中高生の居場所づくり) ●賑わい、回遊性を市全体へ拡大させられるよう関係施設等と連携した事業展開に取り組む ●木育の推進 連携企業を増やし、ノウハウを学んだり、職員のスキル向上を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者数増加への取組み ○安全な施設の利用のための施設管理を引き続き行うとともに、施設的环境美化への取組 ○市内他施設(i-coreFUCHUなど)への回遊性のある、連携した事業展開への取組